

## 中国語 (Chinese)

### 中国語入門 (Introductory Chinese)

(医・歯・薬((医・歯・薬)1年))

施国恩・非常勤講師

1単位 前期 火 9・10

(平成19年度以前の授業科目:『中国語入門』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『中国語(1)』)

**【授業の目的】** 今中国は国民総生産で日本を抜き世界第二の経済大国に躍り出ました。日中両国は歴史の流れの中で、政治、文化、経済、いろいろな分野で友好交流が行われてきました。これからはもっと切っても切れない密接な関係になるでしょう。大学生になったみなさんはおそらく今まで中国についていろいろ勉強してきたと思いますが、これからの一年間の中国語学習を通して、異なる中国の文化だけではなく、通じる中国語を身につけ、中国の旅行を楽しんだり、現在の中国事情を知ったり、中国留学生とか中国の方と直接に話したりすることができれば、と思います。

**【授業の概要】** 中国語で使われる文字は漢字ですが、その漢字の読みを表すものは「ピンイン」と呼ばれ、ローマ字で表記されます。また、その特異なイントネーションは「声調」と呼ばれ、「四声」という4種類の音の高さで表わされます。この「ピンイン」と「声調」とを習得することが、中国語(1)の第一の目標です。ピンインと声調は繰り返し練習し、体で覚えましょう。発音や基本文型を学び、語彙を増やしていくことで、簡単な日常会話ができるようになります。この授業は、上記の目標を達成するために、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

**【キーワード】** [キーワード]

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】** 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

**【授業の計画】**

1. ガイダンス
2. 発音編①
3. 発音編②
4. 発音編③
5. 発音編④
6. 発音まとめ
7. 第1課 你好!(こんにちは!)
8. 中間テスト
9. 第2課 学校

10. 第3課 新宿

11. 第4課 カメラを買う

12. 第5課 談家庭(家族を語る)

13. 第6課 富士山

14. 第7課 咖啡館(喫茶店)

15. 期末試験

16. 総括授業

17. 第一回の授業で詳細な授業計画を説明するので、必ず出席すること。

**【教科書】** 相原 茂 陳 淑梅 飯田 敦子 『初級テキスト 日中いぶこみ広場』(朝日出版社)2011年, 2,625円(必ず購入すること)※後期も継続して使用する。

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 二人の教員がそれぞれ別個に評価し、それらを合算して最終的に評価します。(施)の評価方法: 平常点, 中間考査及び期末試験により総合的に評価します。

**【再試験の有無】** 有

**【受講者へのメッセージ】** 欠席・遅刻はしないこと(特に第一回目はガイダンスなので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220953>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 施。

# Chinese

## Introductory Chinese

(医・歯・薬((医・歯・薬)1年))

名姓・PART-TIME LECTURER

1 unit 前期 火 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目:『中国語入門』)(平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『中国語(1)』)

**Target)** 今中国は国民総生産で日本を抜き世界第二の経済大国に躍り出ました。日中両国は歴史の流れの中で、政治、文化、経済、いろんな分野で友好交流が行われてきました。これからはもっと切っても切れない密接な関係になるでしょう。大学生になったみなさんはおそらく今まで中国についていろいろ勉強してきたと思いますが、これからの一年間の中国語学習を通して、異なる中国の文化だけではなく、通じる中国語を身につけ、中国の旅行を楽しんだり、現在の中国事情を知ったり、中国留学生とか中国の方と直接に話したりすることができれば、と思います。

**Outline)** 中国語で使われる文字は漢字ですが、その漢字の読みを表すものは「ピンイン」と呼ばれ、ローマ字で表記されます。また、その特異なイントネーションは「声調」と呼ばれ、「四声」という4種類の音の高さで表わされます。この「ピンイン」と「声調」とを習得することが、中国語(1)の第一の目標です。ピンインと声調は繰り返し練習し、体で覚えましょう。発音や基本文型を学び、語彙を増やしていくことで、簡単な日常会話ができるようになります。この授業は、上記の目標を達成するために、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

**Keyword)** [キーワード]

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Goal)** 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

**Schedule)**

1. ガイダンス
2. 発音編①
3. 発音編②
4. 発音編③
5. 発音編④
6. 発音まとめ
7. 第1課 你好!(こんにちは!)
8. 中間テスト
9. 第2課 学校

10. 第3課 新宿

11. 第4課 カメラを買う

12. 第5課 談家庭(家族を語る)

13. 第6課 富士山

14. 第7課 咖啡館(喫茶店)

15. 期末試験

16. 総括授業

17. 第一回の授業で詳細な授業計画を説明するので、必ず出席すること。

**Textbook)** 相原 茂 陳 淑梅 飯田 敦子 『初級テキスト 日中いぶこみ広場』(朝日出版社)2011年, 2,625円(必ず購入すること)※後期も継続して使用する。

**Reference)** [参考資料]

**Evaluation Criteria)** 二人の教員がそれぞれ別個に評価し、それらを合算して最終的に評価します。(施)の評価方法: 平常点, 中間考査及び期末試験により総合的に評価します。

**Re-evaluation)** 有

**Message)** 欠席・遅刻はしないこと(特に第一回目はガイダンスなので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220953>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ 施。